

2017年6月30日

## トヨタ・モビリティ基金が助成する ベトナム、ダナン市での交通手段多様化促進プロジェクトにおいて、 バスの運行およびパーク&ライドシステムの運用を開始

一般財団法人トヨタ・モビリティ基金(Toyota Mobility Foundation。以下「TMF」)が助成するベトナムのダナン市での交通手段多様化促進プロジェクトにおいて、6月30日に、オープニングセレモニーを開催し、TMFバス(市内循環バス)の運行とパーク&ライドシステムの運用を開始した。

ダナン市はベトナム、ラオス、タイ、ミャンマーを結ぶ「インドシナ東西経済回廊」の玄関口に位置し、急激な人口の増加と経済成長により、モータリゼーションが進展しており、バイクや自動車の登録数がこの5年で約40パーセント上昇し、将来的に渋滞が深刻化することが懸念されている。

本プロジェクト(期間:2015年7月から2019年3月)では、ダナン市人民委員会を助成先とし、自家用車、バイク、公共交通機関を併用した交通手段の多様化によって、市民の移動手段に関する行動様式の変容を促し、渋滞の深刻化を未然に防ぐことを目指している。助成総額は約290万ドル(約3.2億円)である。主な施策は以下の通り。

### [TMFバス(市内循環バス)]

市内バス路線に接続する、フィーダーバスと呼ばれる支線バスの役割を持ち、ダナン市の都市開発計画に合わせて、市営バスを始め、他の交通手段との接続性を考慮したルートを走行する。また、通勤・通学の利用者だけでなく、家族連れや旅行者など様々な利用者にとってバスでの移動が安全で快適になるよう配慮している。

- 運行概要
  - 市街地と住宅地を結ぶロングルート、および市街地を循環するショートルート
  - 合計8台(40人乗り6台、28人乗り2台)の車両
  - バスを利用するきっかけ作りのため、当初1年間の運賃は無料
  - 次年度以降の運賃は利用状況に合わせて決定し、他の交通手段と統合された電子支払システムを導入予定
- 安全で快適な移動体験
  - 全車両へエアコンおよびベトナム語と英語(観光客向け)の案内表示を設置
  - 主要なバス停に電子掲示板を設置し、GPSによるバスの位置情報などの運行状況を表示
  - 全てのバスドライバーへの安全運転とエコドライブ教育の実施

### [パーク&ライドシステム]

自家用車やバイクを駐車場に止め、バスへの乗り換えを促進するために、「路外駐車場」と「路上駐車場」を整備した。その際、IT技術も活用し市民にとって安全で使いやすい仕組みづくりに配慮した。

- 「路外駐車場」
  - バスの発着場であるバスターミナルに併設
  - 車番認識カメラ機能をもつ自動開閉ゲートを設置し、車番とICカード駐車券を連動させることで車両盗難を防止
  - バスへの乗換えを促進するため、サービス開始時の駐車料金は無料(利用状況に応じて決定)

## ● 「路上駐車場」

- バスルート上の川沿いのメインストリートを中心に 100 台規模の駐車スペースを整備
- 駐車料金の支払いには、ダナン市民が使い慣れている携帯電話によるプリペイド式決済システムを採用

ダナン市人民委員会の副委員長のズン氏は、「ダナン市において交通手段の多様化を実現することは、中長期的な市民生活の質の向上において重要である。TMF バスとパーク&ライドシステムの運用開始は、その記念すべき一歩である。今回、昨年末から運行開始した市内バス路線とリンクした TMF バスとパーク&ライドシステムの運用が始まったことで、市民にとって利便性が増す。将来的なダナン市の発展を見据えた TMF の貢献に感謝する。」と述べた。

TMF の永田理事務局長(兼 トヨタ自動車(株)取締役・副社長)は「TMF バスおよびパーク&ライドシステムは、ダナン市人民委員会を始め、ハイチャウ区、トヨタ・モーター・ベトナム(TMV、トヨタ現地法人)など、多くの皆様のご協力によって開始することができた。心より感謝を申し上げます。今後は、実際の利用状況を踏まえて改善を行い、より良いモビリティサービスの実現に向け、関係者の皆様と一体となって取り組んでいきたい。」と述べた。

トヨタ・モーター・ベトナム(TMV、トヨタ現地法人)社長の木下徹氏は、「ダナン市の交通手段の多様化を目指す本プロジェクトに参加することは、地域に貢献し企業市民として活動する重要な機会となる。これまでベトナム各地での交通安全のプログラムの実施などを行ってきた。今回のプロジェクトにおいても TMF バス用に 2 台の 28 人乗りバンを寄贈し、安全な運行のためのメンテナンスの実施等を行っていく。ぜひ多くの人々に利用していただき、ダナン市の移動手段として定着することを願っている。今後も本プロジェクトに必要なサポートを提供していく。」と述べた。

TMF は、2014 年 8 月の設立以来、豊かなモビリティ社会の実現とモビリティ格差の解消に貢献することを目的に、タイやインドでの交通手段の多様化や、日本の中山間地域における移動の不自由を解消するためのプロジェクトに助成するなど、世界のモビリティ分野における課題に取り組んでいる。

今後も、トヨタの技術・安全・環境に関する専門知識を活用しながら、大学や政府、NPO や調査研究機関等と連携し、都市部の交通課題の解消、パーソナル・モビリティ活用の拡大、次世代モビリティ開発に資する研究などの取り組みをさらに拡大していく。



オープニング・セレモニー



運行に向かう TMF バス

PRESS RELEASE



(問い合わせ先)トヨタ・モビリティ基金 担当:男鹿谷  
TEL : 03-3817-9960 E-mail : info@toyota-mf.org